⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
　フラットパネル型検出器（ＦＰＤ）搭載Ｘ線撮影システムはデジタルＸ線撮影システム及びデジタル乳房Ｘ線撮影システムから構成されること。
Ａ　デジタルＸ線撮影システム　１式
ａ　天井走行式Ｘ線管保持装置を有し、立位用及び臥位用Ｘ線撮影装置を備えること。
ｂ　ワイヤレスＦＰＤを搭載可能であること。
ｃ　フイルムレスにて運用が可能なシステムであること。
ｄ　検査、治療に必要な検査関連機器を含むこと。
ｅ　患者被ばくの低減に考慮した装置であること。
ｆ　既存のＲＩＳ／ＰＡＣＳと接続すること。
Ｂ　デジタル乳房X線撮影システム　１式
ａ　ＦＰＤ検出器を有するＸ線装置で構成されること。
ｂ　フイルムレスにて運用が可能なシステムであること。
ｃ　検査、治療に必要な検査関連機器を含むこと。
ｄ　患者被ばくの低減を考慮した装置であること。
ｅ　既存のＲＩＳ／ＰＡＣＳと接続すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年４月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒606―8507 京都市左京区聖護院川原町54　京都大学医学部附属病院経理・調達課契約掛　伊勢本　崇　電話075―751―3025

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年３月１日から平成25年４月18日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年３月18日10時00分
⑵　開催場所　京都大学医学部附属病院会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : General radiographic X-ray apparatus equipped with Flat Panel Detector (FPD) 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement : General radiographic X-ray apparatus equipped with Flat Panel Detector (FPD) must equip with Digital X-ray imaging system and Breast Digital X-ray imaging system.
A　Digital X-ray imaging system 1 set
a　These systems shall have ceiling mounted X-ray tube, bucky wallstand and a bucky table.
b　The FPD cassette type must have a wireless communication function.
c　These systems must be interoperable systems in filmless.
d　These systems may include Examination equipment required for testing.
e　These systems shall a system contributing to patient dose management and dose reduction.
f　These systems should be to have connections with the existing RIS／PACS systems.
B　Breast Digital X-ray imaging system 1 set
a　These systems must equip Flat Panel Detector.
b　These systems must be interoperable systems in filmless.
c　These systems may include Examination equipment required for testing.
d　These systems shall a system contributing to patient dose management and dose reduction.
e　These systems should be to have connections with the existing RIS／PACS systems.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 18, April, 2013
⑹　Contact point for the notice : Takashi Isemoto, Contract Section, Accounting and Procurement Division, Kyoto University Hospital, 54 Kawahara-cho Shogoin Sakyo-ku Kyoto-shi 606―8507 Japan, TEL 075―751―3025

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年３月１日
国立大学法人京都大学長　松本　　紘
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26

○第５号

１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量
　並列計算サーバ　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入目的　本システムは、本学において、構造材料の変形と破壊に関する高度かつ大規模な並列科学技術計算を実施するために導入するものである。
⑸　導入予定時期　平成25年度３月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
　本システムは並列計算サーバのハードウェア及びソフトウェアと、本学学術情報メディアセンター（ＡＣＣＭＳ）で稼働中のスーパーコンピュータシステム（以下、ＡＣＣＭＳシステムという。）との連携も含めた安定的かつ効率的な運用に必要なその他の設備（ハードウェア及びソフトウェア）により構成されるものとする。
Ａ　並列計算サーバハードウェア
ａ　並列計算サーバは複数ノードで構成される高並列型計算機であること。ここで、ノードとは、主記憶を共有し各々が８個以上のＣＰＵコアを有するマルチコアプロセッサ２基から構成されるコンピュータシステムであると定義する。
ｂ　マルチコアプロセッサの理論ピーク演算性能は200ＧＦＬＯＰＳ以上（倍精度浮動小数点演算）、ノードあたりの理論ピーク演算性能は400ＧＦＬＯＰＳ以上（倍精度浮動小数点演算）、かつ全てのノードの理論ピーク演算性能の総和が80ＴＦＬＯＰＳ以上（倍精度浮動小数点演算）であること。
ｃ　マルチコアプロセッサのＣＰＵコアは64ビットＩＡ32アーキテクチャに基づくものであること。
ｄ　ノードあたりの主記憶容量が64GiByte以上であること。
ｅ　ノードあたりの主記憶アクセスバンド幅の理論ピーク値の総計が100GByte／秒以上であること。
ｆ　ノード間相互接続のために、各ノードはInfiniBand　４ｘ FDR相当以上のインタレースを１ポート以上備えること。またノード間相互接続網は、フルバイセクションバンド幅が実現できる構成であること。
ｇ　各ノードはハードウェア管理機構を有し、動作状態を監視するソフトウェアを有すること。
ｈ　ノード間相互接続網を構成するスイッチとＡＣＣＭＳシステムのストレージサブシステム（Data　Direct　Networks,　SFA　10000）との間を、４本以上のInfiniBand ４ｘQDRで接続すること。
ｉ　並列計算サーバ全体のピーク消費電力が75kW以下であること。
Ｂ　並列計算サーバソフトウェア
ａ　自動並列化機能を備えかつOpenMP3.0 以上に対応したFortran2003、Ｃ99、Ｃ＋＋2003の処理系を備え、各々の言語処理系について５インスタンス以上の同時利用が可能であること。
ｂ　ＭＰＩ2.0以上に準拠したＭＰＩ通信ライブラリを備えること。
ｃ　会話型デバッガ、およびグラフィック表示可能な解析機能を備えた性能チューニングツール（性能プロファイラを含む）を備え、各々のツールについて５インスタンス以上の同時利用が可能であること。